

会 議 の 概 要

1 会 議 名	令和4年度第1回宝塚市スポーツ推進審議会
2 開 催 日 時	令和4年4月6日（水）13時30分～15時00分
3 開 催 場 所	市立スポーツセンター 会議室
4 出 席 委 員 [■出席 □欠席]	■讃岐委員 ■永田委員 ■金山委員 ■谷委員 □関戸委員 □田中委員 ■大島委員 ■外間委員 □曾谷委員 ■後藤委員 □歳内委員
5 傍 聴 者 数	0 人
6 公 開 の 可 否	■ 可 □ 不可 □一部不可
7 議 題 及 び 概 要	◆委嘱状の交付 開会に当たり、各委員に教育長より委嘱状を交付 ◆議題 (1) 宝塚市スポーツ推進審議会会長の選出について 委員の互選により、永田委員が会長に選出 会長の指名により、谷委員が会長代理に選出 (2) 令和4年度スポーツ関係団体への補助金交付について ・宝塚市体育協会運営費補助金 ・宝塚市ハーフマラソン大会補助金 (3) 第18回宝塚ハーフマラソン大会について (4) その他

議題（1）宝塚市スポーツ推進審議会会長の選出について

議題（2）令和4年度スポーツ関係団体への補助金交付について

事務局：まずは補助金の種類について、宝塚市スポーツ振興課より支出している補助金については2種類ある。

まず1つ目が宝塚市体育協会へ支出、交付している宝塚市体育協会運営費補助金。

2つ目は、宝塚ハーフマラソン大会の実行委員会に対して交付している宝塚ハーフマラソン大会補助金の2種類。

国で定められているスポーツ基本法第35条においてスポーツ団体に対し補助金を交付す

る場合にはあらかじめ教育委員会等が委嘱しているスポーツ推進審議会とその他合議制の機関の意見を聞かなければならないと定められているので、本日の宝塚市スポーツ推進審議会で諮らせていただきたい。

内訳については、宝塚市体育協会の補助金が令和3年度で96万円を支出。そのままの金額が決算見込みとなる予定となっております。

令和4年度についても、同額の96万円を支出する予定。

宝塚市体育協会に加盟している各種種目の団体が48協会あり、各協会への運営費補助金として2万円をお支払いすることから96万円の支出を予定している。

今回の議事を経て、令和4年度5月頃の交付を予定している。

宝塚市ハーフマラソン大会の補助金については、令和3年度は事業を実施しなかった為支出は0円。

令和4年度については現在、開催を予定している。今回も以前と同額の400万円の支出を予定している。

委員 協会数は、変更無しでよろしいか。
事務局 増減はない。
委員 私は、体育協会に所属しているがこのコロナ禍の中、2万円の給付は非常に有難い。
委員 今後、増額の予定はあるのか。
事務局 市議会の中で審議会からの案として発案できるが、即座に可決されるかは難しい。
委員 各協会から、決算報告はでているのか。
事務局 でている。

議題（3）第18回宝塚ハーフマラソン大会について

事務局 令和4年度について、現時点では開催予定。
委員 今後、コースが変わっていくのか。
事務局 宝塚ホテルが建設されてから、開催できていない。その為、コロナ禍の中花のみちに密集することが良いのか検討している。
委員 歌劇場横の駐車場を買い占めるなどはできないのか。
事務局 検討はするが、前提として封鎖できるのが1時間だけとなる。
委員 参加料は適正なのか。
事務局 近隣市と比較しても適正だと考えている。
委員 協力金は、各団体からどれくらい集められるのか。
事務局 多い時で、280万ぐらい。あとはエントリー料で賄っている。
委員 マラソン大会における市民の割合はどれくらいなのか。
事務局 ファミリーについては、7,80%が宝塚市民。残りの20%がだいたい阪神間から参加。ハーフ・クウォーター、クウォーターについては40%程度が宝塚市民。ハーフについては20%程度になる。

- 委員
事務局 阪急電車が通っているエリアにおいて、阪急グループが参加していないように感じるが。
宝塚ホテルを建設し、ホテル利用客を花のみちに出ないよう裏口に動線を作ったり、ランナーの為にトイレを貸し出したり協力いただいている面がある。
- 委員
事務局 歌劇さんがどこまで協力してもらえるのか毎年懸念している。
走りに来ている人と歌劇の方を観に来る人と別れるが、末広中央公園に人を集めることが良いのか検討している。
- 委員
事務局 準備体操はあるのか。
市内のスポーツクラブのインストラクターに頼んでいる。
- 委員
事務局 その準備体操を、アトム体操にできないか。
当日、スポーツ推進委員の方々にも従事いただくがその他の仕事が多いため難しい。
- 委員
事務局 市内の参加者と市外の参加者とで参加料を分けるのはできるのか。
中々難しい。市内料金、市外料金と分けているところが無い。
- 委員
事務局 今後、フルマラソンになる可能性はあるのか。
1時間封鎖するだけでも近隣より非常に多くの苦情を受けている。
- 委員
事務局 宝塚市が母体になって、ナイトランチームを発足できないか。
ナイトランの話は以前から出ているが、夜に走る際の安全面をどう確保するのかという点の検討が必要となってくる。
- 委員
事務局 ティップネスさんは施設開放をしていないのか。
まずはスポーツセンターをメインでご検討いただきたい。
- 委員
事務局 地域活性化の為に場所の選定が必要だと考えるが。
西谷という選択肢がある。
しかし、宝塚がイメージできるマラソンでは無くなってしまおうという意見があった。

議題（4）その他

- 委員 部活動の外部移行の状況について伺いたい。
- 委員 現状は、会議を持ち始めたばかりで、各中学校で困っている点などを協議している。
教育委員会と中学校の実際の校長・教頭とそれから、実際に熱心にやりたい顧問、そうではない顧問も交えて話をしているような状況である。
- 委員 3月9日の発表で中体連が、全国大会に地域スポーツクラブや地域のスポーツクラブで活躍した選手たちあるいはグループの参加を認可し6月に決めようとしている。
- 事務局 各小学校のスポーツクラブ21を所管しているが、サッカーを小学校まではスポーツクラブでプレーしていたが、中学校にはサッカー部が無いとのこと。理由は、指導者がいない、人数も足りないという点。
小学校のスポーツクラブの方が自分も行ってもいいという方がいらっしゃったが、報酬の話や怪我をさせた時の保険の問題など責任の所在をどうするかという点が難しい。また部活動を教

育の一環として捉えている先生もいる。その点についても今後、調整が必要になってくる。

委員 基本的にやりたいという教員も含めて、学校現場で1番議論点になるのが生徒指導上の問題。学校間でのトラブルがあった時にそれを外部コーチが学校にちゃんと情報を伝えていただけるとかどうかが不安である。

指導者を探せば恐らく何人かいると思うが、次は場所の問題がある。学校である場合サッカーや野球はナイター設備が必要になる。施設費がすぐに支出されるとは思えないので難しいなと思っている。

委員 今後、また予算もついて良い方向に向かっていくことを願っている。
以上で議題の全てを終了した。これで閉会とする。